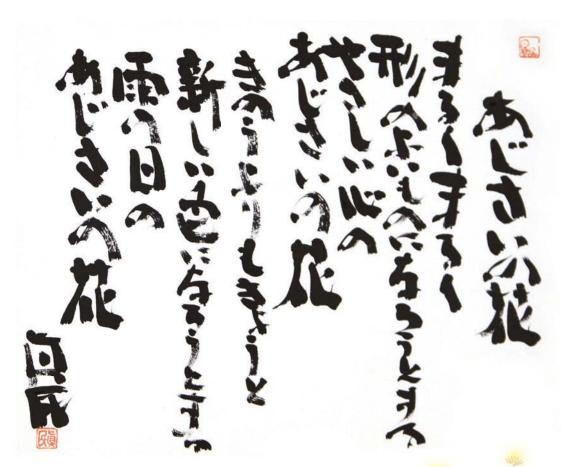


# 2 ACACACE BY

2012 **夏号** vol.1

友の会会員の皆さまと記念館を結ぶ会報誌





館長エッセイ 私と坂村真民との出会い

真民詩とわたし 真民先生の詩は私のお守り 佐野幸子さん

記念館からのお知らせ 土曜講座・日曜講座を開講 ボランティアガイド養成講座受講生募集

ミュージアムショップ拝見 次回の展示予定

# 私と坂村真民との出会、



でしており、練習を終えて真美子を 野球応援のための練習を毎日遅くま 子という1年生が入部し、7月は高校 に所属していました。4月に坂村真美 島南高校の2年生で、ブラスバンド部 頃だったと思います。当時、私は宇和 家まで送って行った時、家の前で娘の 私が坂村真民と最初に出会ったの 今から4年前(昭和40年)の7月

> たのが最初です。 帰りを待っていた父親(真民)に出会っ

は、全く知りませんでした。 であるとか、ましてや詩人であること かし父親の事については、学校の先生 たのを今でも鮮明に覚えています。し 集」の扉の写真そのものの姿で立ってい その時の真民は、「自選坂村真民詩

り、一晩で一気に読み通しました。 われ、確かに心を打つ詩がたくさんあ の卒業祝いに先生から貰ったものだが 選坂村真民詩集」を見せられ、高校 になった富山県出身の学生から、「自 岡の予備校に入学して、その寮で同室 自然消滅しました。ところが、私が福 松山に転校して行き、二人の関係も 素晴らしい本だから読んでみろと言 そして私は高校を卒業し、彼女は

が、詩人の坂村真民なのだということ て、やっと私はあの坂村真美子の父親 娘のことが何度か出てくるのを見 そして詩の中に、真美子という名前

> が分かり、こんなに優しい詩を書く父 返事は返ってきませんでした。 すが、受験勉強で忙しそうであまり し、直ぐに真美子に手紙を書いたので 親に育てられた娘だったのだと納得

で探したのですが無く、東京の大東 のファンとなり、早速自選詩集を本屋 話をしたことが懐かしく思い出され 入れることが出来、岩野夫人ともお .版社に直接買いに行き、やっと手に それから私は秘かに坂村真民の詩

ました。 に別の家庭を作り、30年の時が経ち り、何となく連絡も途絶えて、お互い してそれぞれの人生を歩むこととな 会ったこともありましたが、結局卒業 大学生の時に奈良と東京で一度だけ 私と真美子については、それから

松山の紀伊国屋書店でもそのビデオ 魂の源流」というビデオが発売され、 平成8年、紀伊国屋書店から「詩

> の晩電話をかけ、私のことを覚えてい いるのを発見した私は、懐かしくてそ が上映され、その中に真美子が映って 機会がやつて来ました。 になって、初めて真民とゆっくり話す 曜日の昼間にも坂村家を訪ねるよう はありませんでした。その後、土曜・日 寝ており、まだ私と真民が話す機会 訳ですが、その時間帯はすでに真民は 食を毎晩坂村家で食べることとなった 挙に気持ちが通い合うようになり、夕 を経験していることが分かってきて、 ずつ話をしていく中で、お互いが離婚 として接していました。ところが少し し、彼女も、私のことを家庭を持つ者 に帰ってきているのだと思っていました 親の看病のため一時的に砥部の実家 ことになった訳です。私は、彼女は母 が返ってきまして、一度会おうという るかと聞くと、覚えているという答え

ることが出来るようになったのです。 話題から文学の話まで色々な話をす て、もっと深いものになっていき、日常の 合った後に私たちは結婚することに とが多かったのですが、2年ほど付き り、父親としての真民として話すこ なり、真民との関係も家族の一員とし 尊敬する詩人の坂村真民というよ

# 真民先生の詩は私のお守り

佐野幸子さん(88歳)

砥部の名刹・理正院の住職夫人である佐野幸子さんは、朴庵例会が始まる数 年前から、真民さんの話を聞く会を設けた女性である。当時ほとんど無名だっ た真民さんの詩に強く心を動かされ、女性による詩碑の建立に尽力した。



# ・ 梵鐘が引き寄せた縁

ましたら、石段を上ってきた男性に、 えています。家の裏でゴミを焼いてい か」と声をかけられました。 こちらが鐘を鳴らしているんです 真民先生との出会いは、はつきり覚

撞く鐘の音が届いたんですね 、禊に行かれた先生の耳に、五時半に 砥部に越してこられた翌朝、 重 信川

れました。 トを持つてこられた。私はそれを読み、 命」というものを深く考えさせら 数日後、先生が詩を書いたプリン

けました。つゆくさの露のようにはか でお話を聞くようになりました。参 ので、知人に声をかけ、月に一度、広間 性の集まりにふさわしい名前です。 ない命を懸命に生きている、そんな女 加者が増えたので、その集まりを先生 帰るのですが、そのお話がとても良い んです。私一人で聞くのはもったいない 詩に因んで「つゆくさの会」と名づ 先生は縁側でしばしお話をされて

> るため、先生の詩を印刷したテレフォ だけで建てたいと願い、資金の一部にす たちの祈りがこもった碑を、女性の力 と、そのとき思ったんです。そんな女性 ンカードを作成、お参りの方や知り合 に何百枚も買っていただきました。

きました。石を見るなり先生は「これ る。それでよければお分けします」と は私を待っていた石だ。生命の根源 言ってくださったので、先生と見に行 がら、なぜか何度も戻ってくる石があ 松山石材さんが、「注文があり

る女性たちの支えになるにちがいない がして、感無量でした。 私にとって真民先生は、「先生」以上 えてくださったのは真民先生です。 かされるありがたさを、身を以て教 命をいただいてきました。一日 おられ、そのお声が聞こえるような気 強い書を拝見したとき、先生がそこに 先日、坂村真民記念館で先生の 私は仏様のおかげで予想外に長

日

11「石との不思議な縁、石材店 の好意、先生の熱意、私たちの 念願がひとつになって」観音堂 前に建てられた七番碑。「ラッ キーストーン」と真民さんは名づ

◆女性の力で七番碑を建立

先生の詩を読んでいましたら、

水子

蔵

の碑の前で手を合わせて涙を流

2 お守りとして佐野さんを支えて きた真民詩 [み仏は風の如く]

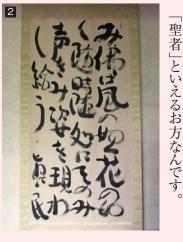
生の詩が、辛い思いを抱えて生きて す女性の姿が浮かびました。真民先

3「つゆくさの会」では月1回の 例会に加え、毎年5月には全国 大会を開催。県外からの参加 も多かった。佐野さんの病気や ケガのため、詩碑建立から数年 後に「つゆくさの会」は解散する が、真民さんを囲む会は平成2 年に開花亭で始まった「朴庵例 会」に引き継がれた





風の如く み佛は 現わし給う み姿を そのみ声を 花の如く 随時随処に



は目が開かれる思いがしました。 当に嬉しそうでした。その言葉に、 ヘソがある。 生きている証です」と本 私

## 平成24年7月から より深く真民詩を理解していただくため

# 土曜講座・日曜講座を開講

より深く真民詩を理解していただくために、平成24年7月から、 月に一度、1回完結で、次のような講座を開講します。 気軽に参加してみませんか。



各30名



坂村真民記念館



#### 日曜講座(友の会会員・一般成人向け)

●第1日曜日

タンポポの会(友の会会員向け)

10時30分~12時 館長及びゲストの話を聞きながら、真民詩をより深く理解するための学びの場とする。

12時~13時

昼食・懇談を通して会員相互の親睦を図る。

2第3日曜日

日曜講座(一般向け)

10時30分~12時 毎回、真民詩を2~3篇採り上げ、その詩の意味と背景について解説し、

真民詩をより深く理解することを目指すとともに、参加者相互の意見交換も行う。

#### 土曜講座 (小学生・中学生向け) 10時30分~12時

●第2土曜日 小学生対象ワークショップ「生きることの大切さを学ぶ」 毎回、真民詩を2~3篇選び、その詩の意味と背景について館長がわかりやすく説明し、その後参加者の感想 をそれぞれ発表し、お互いが自分では気づかないことを発見する中で、表現力、理解力を身に着ける。

中高生対象ワークショップ「人間としてどう生きるか」 2年4十曜日 毎回、真民詩を2~3篇選び、その詩の意味と背景について館長がわかりやすく説明し、その後参加者と意見 交換をしながら、人間としてどう生きるかを話し合い、お互いの表現力、相手の意見を聞く力等を身に着ける。

#### 募集及び申し込み方法

講座は、毎月1回で完結しますので、毎月募集します。 希望者は、次の必要事項を記載した「往復はがき」 で、開講日の2週間前までに申し込んでください。

※申し込み多数の場合は、抽選により決定し、結果は全員に お知らせします。

#### 〈必要事項〉

- ①氏名②住所③年齢(学生の場合は学年も)、
- 4性別 ⑤電話番号、
- ⑥希望する月と講座の種別

〈送付先〉

〒791-2132 伊予郡砥部町大南705 坂村真民記念館「講座申し込み」係

#### 坂村真民記念館友の会 会員募集中

坂村真民記念館友の会は、会員の皆様と記念館 との交流を図り、記念館を共に支え、育てていくこと を目的とした会です。入会された方には会報と、砥部 焼干支や真民グッズなどの記念品を贈呈します。



砥部焼干支









年会費2000円 一般会員

パスポート会員

会員証で入館無料1人ほか

年会費5000円

会員証で入館無料1人 ほか

特別会員 年会費10,000円

会員証で入館無料2人 ほか

法人会員 年会費10,000円

会員証で入館無料2人、 観覧券10枚贈呈 ほか

詳しくはホームページをご覧下さい

坂村真民記念館

検索

# 『あなたもボランティアガイドとして記念館で活動しませんか』

#### 平成24年度坂村真民記念館 ボランティアガイド養成講座受講生募集

昨年に引き続き、今年も記念館のボランティアガイド養成講座を開講します。 要項は下記のとおり。あなたもチャレンジしてみませんか。



#### 受講無料

受講

Aコース 平成24年10月5日(金)~12月21日(金) [全10回] Bコース 平成24年10月6日(土)~12月22日(土) [全10回]

定員

30 名程度(A、Bコースとも)

応募者が多数の場合は抽選により決定し、9月末に全員に連絡します。

場所

坂村真民記念館 (A、Bコースとも)



平成24年8月10日~9月7日 (A、Bコースとも)

募集 受付 希望者は、氏名、住所、年齢、性別、電話番号、メールアドレスがある方はメールアドレスを記載した往復はがきを下記までお送りください。 (9月7日消印有効)

〈送付先〉

〒791-2132 伊予郡砥部町大南705 坂村真民記念館「ボランティアガイド養成講座係」

問い合わせ先 TEL089-969-3643 (坂村真民記念館)

昨年の講座を修了し、 現在ボランティアガイドとして 活躍されている方々の声

- ■来館者の方から質問を受け、館長に 聞いたり、自分で調べていく中で、自分 が知らなかった真民さんのことが良く 分るようになった。
- ■来館者の方が熱心なファンで、色々と 教えてもらうことが何度もある。
- ■来館者の方と話をすることにより、自 分自身が成長することに気付いた。
- ■空いている時間は、真民さんの詩を じっくり鑑賞することができる。

※AコースとBコースは同じ内容の講座です。受講者の便宜を図るため、AコースとBコースを相互に受講することも認めます。 ※修了者には修了証書を授与し、25年1月からガイドとして活動していただきます。

回数	A コース 日 時	B コ ー ス 日 時	講座内容	講師
1	10月 5日(金)	10月 6日(土)	開講式	坂村真民記念館館長
	10:00~12:00	13:30~15:30	坂村真民の生涯(1) 58歳まで	西澤孝一
2	10月12日(金) 10:00~12:00	10月13(土) 13:30~15:30	坂村真民の生涯(2) 58歳から晩年	坂村真民記念館館長 西澤孝一
3	10月19日(金)	10月20(土)	ビデオ鑑賞	坂村真民記念館館長
	10:00~12:00	13:30~15:30	(坂村真民の人生と詩について)	西澤孝一
4	11月 2日(金)	10月27(土)	真民詩の魅力とその背景(1)	坂村真民記念館館長
	10:00~12:00	13:30~15:30	三瓶・吉田時代	西澤孝一
5	11月 9日(金)	11月10(土)	真民詩の魅力とその背景(2)	坂村真民記念館館長
	10:00~12:00	13:30~15:30	宇和島時代	西澤孝一
6	11月16(金)	11月17(土)	真民詩の魅力とその背景(3)	坂村真民記念館館長
	10:00~12:00	13:30~15:30	砥部時代	西澤孝一
7	11月30(金) 10:00~12:00	12月 1日(土) 13:30~15:30	家族にとっての坂村真民	長女 田中 梨恵子 三女 西澤 眞美子
8	12月 7(金)	12月 8日(土)	おもてなしの心とマナー	砥部ボランティア協会
	10:00~12:00	13:30~15:30	砥部焼の魅力と砥部観光ポイント	砥部焼伝統産業会館館長
9	12月14(金) 10:00~12:00	12月15日(土) 13:30~15:30	記念館の特色と展示作品の解説(講義)	坂村真民記念館館長 西澤孝一
10	12月21(金)	12月22日(土)	記念館の特色と展示作品の解説(実習)	坂村真民記念館館長
	10:00~12:00	13:30~15:30	修了式	西澤孝一

#### 次回の展示予定

### 坂村真民の詩作の原点である、 瓶時代に作られた 初期の詩にスポットをあてます

坂

村

民記念基金

の寄

附

0)

お

願

61

砥

部町

では、

坂村真民記念館の安定的な運営を図るた

9月16日(日)~1月14日(月)〈予定〉

#### 【第1展示室】

「六魚庵天国」、「三昧」の時 代(三瓶時代)の詩は、いかに 作られたのか。それぞれの詩集 から、代表的な詩を選び展示す るとともに、その当時の坂村家 その詩が生まれてきた背景を詳



の生活の様子を紹介しながら、 しく解説します。



ほか、記念館の様々な事業に充てさせていただきます

皆様から寄せられた寄付金は、当館の運営に活用す

、継続的に寄附金の募集を行っています

どうか、皆様の温かいご支援をお願い申し上げます。

館

長

この寄付金は、国または地方公共団 体に対する寄付金に該当します。寄付 (1万円以上)して頂いた方のお名前 を、入り口のボードに掲示いたします。

#### 【第2展示室】

第2展示室では、オープン記念展では未展示の作品を中心に、 新たな真民詩の詩墨作品を展示します。





酒まんじゅう

真民さんが大好物だった酒まんじゅうを、 餡に定評のある老舗の中野本舗が再現 しました。松山道後の蔵本・水口酒造の 酒粕と清酒「仁喜多津」の吟醸酒を使 用。ほのかな酒の香りとふくよかな小豆の 風味が魅力です。 3個入り420円

#### ポストカード

有名な詩や人気 のある詩のハガキ 約50種類が勢ぞ ろい。写真とコラボ したカードも好評 です。1枚105円





#### 日めくりカレンダ-

人気の真民詩から31編チョイスし た決定版日めくり。しっかりした作り なので末永く使えます。840円

#### 行灯型風鈴

地元の福祉作業所 の人たちが心をこめ て作っています。暑 い季節に涼しげな 音色と真民さんの言 葉を味わってくださ い。1500円





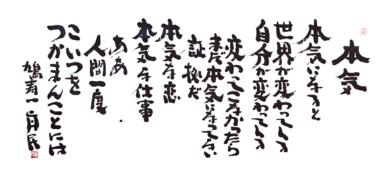
#### 経営理念

最大の会社より最良の会社人さまに喜んで頂く仕事と自分づくりをする

パチンコ店経営

## 株式会社 宣翔物産

〒812-0857 福岡市博多区西月隈3-6-17 Tel 092-475-115







〒791-2114 愛媛県伊予郡砥部町麻生40-1 TEL089-957-5511



なぎそ 南木曽木材産業株式会社代表取締役 柴原 薫 TEL 0264-57-4000 FAX 0264-57-2006

TEL 0264-57-4000 FAX 0264-57-2006 http://www.nagiso.co.jp/ メール kao@nagiso.co.jp





# 医療法人 徳真会グループ

「医療は人なり」の診療概念をもとに患者第一主義の歯科医療グループです。 国内外34ヶ所の歯科医院を展開し、年間80万人の治療に携わっております。



#### 朴の花をご覧になりましたか?



5月は朴の花の咲く季節。かぐわしい香りと姿を楽しんでいただきたいと、記念館のロビーのテーブルに置いていた朴の花は、多くの来館者に喜ばれました。写真のように、花びらが開いてしまう前の方が強く香ります。

#### 〈編集後記〉

「タンポポだより」創刊号が出来上がりました。これから年4回のペースでお届けする予定です。次回からは「真民詩を読み解く」と題して、真民詩の意味とその背景について、毎回一篇ずつ採りあげて解説をする予定にしていますので、お楽しみに。また、読者の皆様との交流の場も設けたいと思っておりますので、ご意見ご要望等をお寄せください。

タンポポだより vol.1 夏号 平成24年6月1日発行 表紙写真: 吉村靖

発行元/坂村真民記念館友の会事務局 〒791-2132 伊予郡砥部町大南705 坂村真民記念館内 TEL089-969-3643 FAX089-969-3644